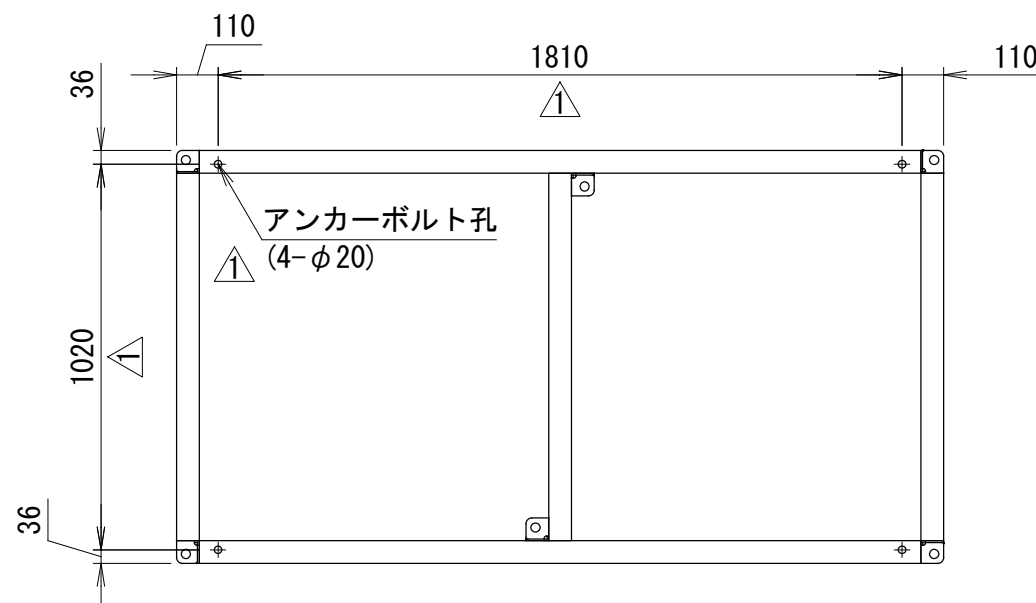
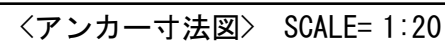
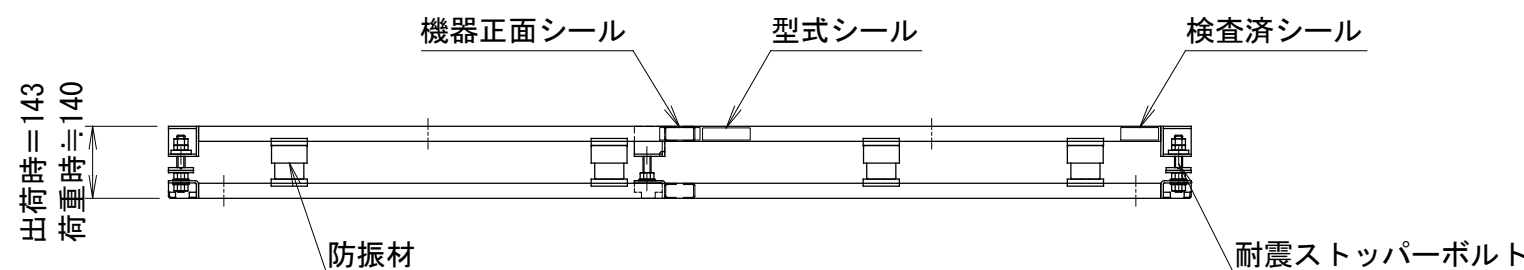
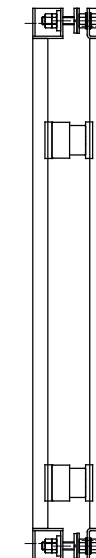
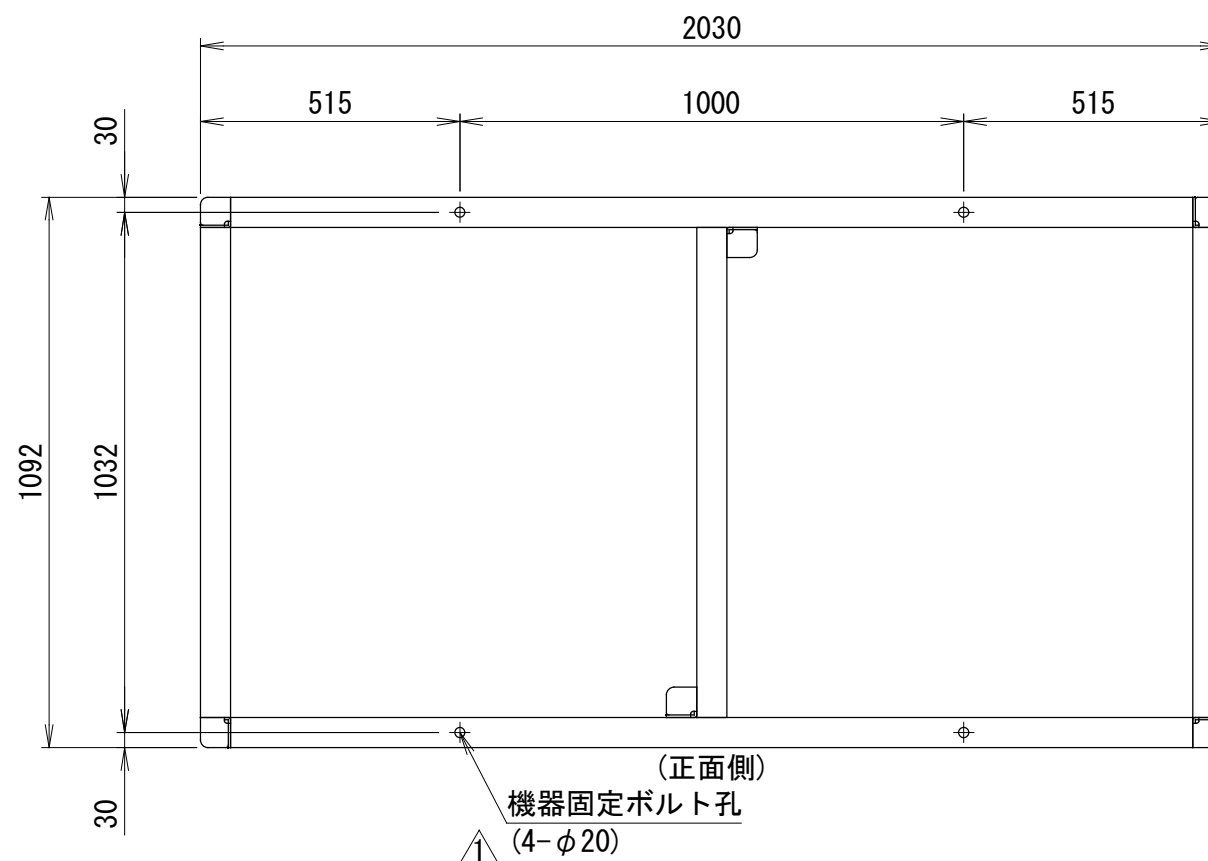


〈注記〉

1. 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
機器設置後に左図 (A) (B) 共に1~2mm程度
隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

防振架台仕様書

型式			
機器			
現場名			

系統名			
架台質量		△ 53 kg	
防振材(コイルスプリング)			
NS250-100 △ 6.44[kgf/mm]		△ 12 個	
上ベース △ □60x30xt2.3		△ 20.6 kg	
下ベース △ □60x30xt2.3		△ 19.4 kg	
耐震ストッパーボルト M16 △		6 本	
耐震基準		2.0 G	
表面処理		溶融亜鉛めっき 2種・HDZ40	
適用地域		標準・塩害地域	
<付属品>			
機器固定ボルト		溶融亜鉛めっき M16x80L (平W, 角W, NTx2付) 4 組	
<備考>			
番号	日付	改訂記事	
△	' 19. 02. 26	鋼材・防振材・機器固定ボルト変更	
		アンカー孔径及びピッチ変更	
		ストッパーボルト変更	
△	' 20. 07. 08	図枠更新	
発行日	承認	設計	作図
' 16. 01. 12	加納	金澤	金澤
ネミー株式会社			
図番	1-NAM012		